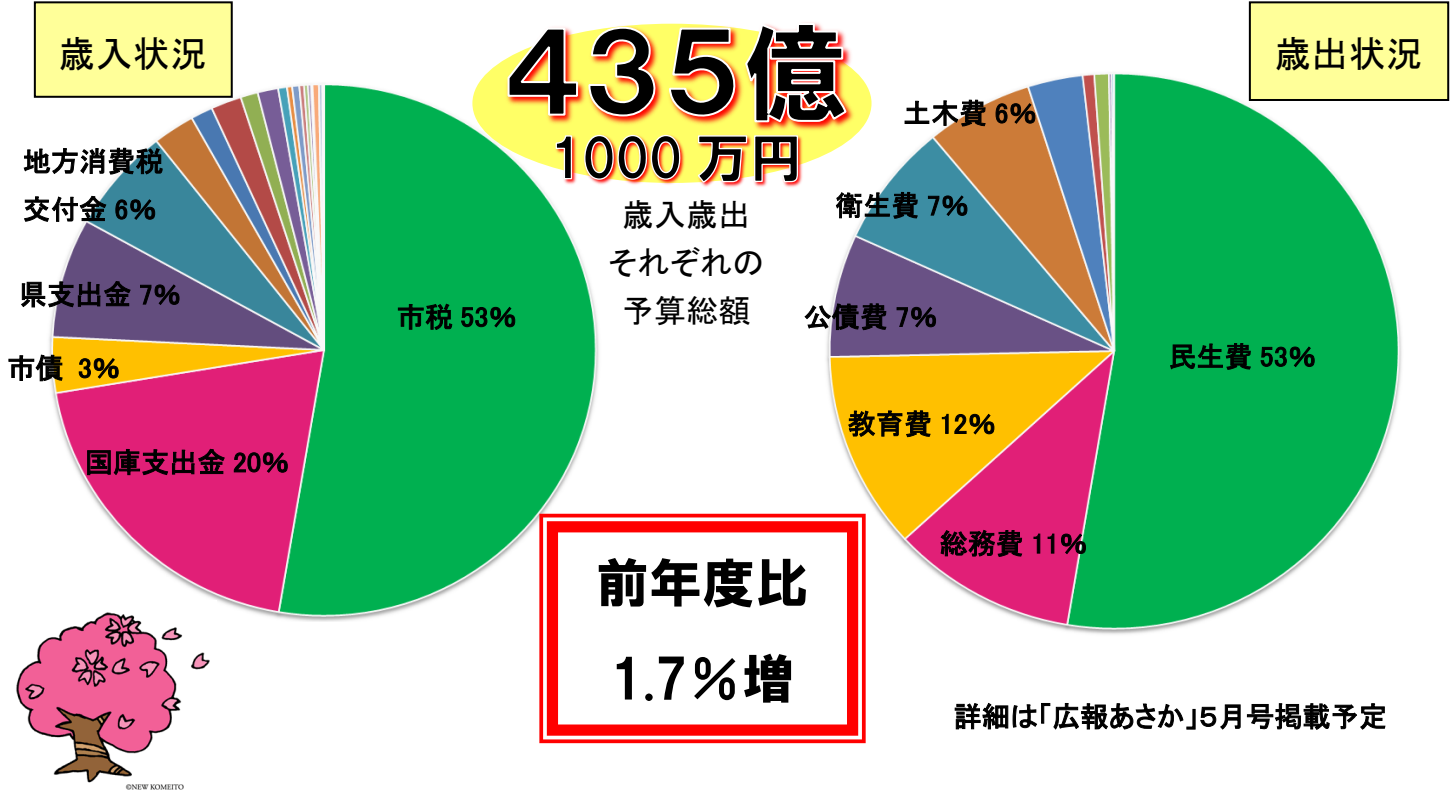




令和2年度 一般会計予算 決定!



令和2年度実施予定の主な取り組み (抜粋)

【新たな取り組み】

- ・洪水ハザードマップ作成事業（黒目川、新河岸川について新たな浸水想定区域が示されるため）
- ・店舗等リフォーム資金補助金創設（空き店舗の活用推進及び既存店の魅力を再認識してもらう）
- ・緑とまちの魅力向上基本構想策定（子どもたちの外遊び空間の充実、休憩スポット充実他）
- ・ムクドリ対策事業（鷹匠が鷹を飛ばしてムクドリを追い払う）
- ・校務支援員（学校業務アシスタント）の配置（小中学校 15校に配置）

【内容を拡充する取り組み】

- ・雨量計設置事業（現3箇所に加え、三原地区及び根岸台地区に新規設置）
- ・ごみ処理広域化事業（和光市との広域化に向け、ごみ処理広域化基本構想の策定等を行う）
- ・学校運営協議会設置校の増設（第二小学校、第五小学校、第九小学校に新規設置）
- ・3歳児健康診査での視力検査機器導入（視力検査機器スポットビジョンスクリーナーを導入）

【建設・修繕等にかかる取り組み】

- ・防災倉庫建設事業（保健センターに新たに建設しゴムボートなど資機材を備蓄）
- ・道路照明灯LED化事業（市内に設置する約3700基全灯のLED化を行う）
- ・朝霞市産業文化センターの施設改修工事（外壁改修と屋上防水工事）



第2弾の

政府が緊急対応策を発表

総額4,308億円(2019年度予備費を活用)

働く方への支援(学校の臨時休業に伴って生じる課題などへの対応)

<p>保護者</p> <p>サラリーマン・パートなど フリーランス・自営業</p>		<p>給食の休止</p>	<p>マスク</p>	<p>放課後児童クラブ等</p>
<p>休業中の給与の手当て 1日最大8,330円</p>	<p>休業補償 1日一律4,100円</p>	<p>給食費の返還</p>	<p>転売禁止 介護施設・医療機関等に優先配布</p>	<p>追加運営費用を 全額国費で負担</p>

保護者の休暇取得支援

●サラリーマン・パートなど

子どもが通う小学校や保育施設などが臨時休校や休園になった場合や、子どもが新型コロナウイルスに感染したおそれがあった場合などで、有給(賃金全額支給)の休暇^[※]を取得した従業員を抱える企業に対して1人当たり日額で最大8,330円が助成されます。
【※】労働基準法上の年次有給休暇とは別

●フリーランス・自営業

フリーランスは、業務委託契約を結び働くことが決まっていた場合など、一定の条件を満たしたうえで、臨時休校に伴って仕事を休んだ場合にその日数に応じて日額4,100円が支給されます。

給食費の返還

学校給食のとりやめにより、保護者への給食費の返還を学校設置者に要請し、その費用を支援します。

マスク不足への対応

マスクは、国民生活安定緊急措置法を適用し転売を禁止します。また、布製マスク2,000万枚を国が一括して購入し介護施設や保育所などに配布するとともに、医療用マスクも1,500万枚を確保して医療機関に優先的に配布します。

放課後児童クラブ等の体制強化

放課後児童クラブ等を午前中から運営する場合などにより、追加的に発生する経費は全額、国費から負担します。

その他の特例措置

個人向け緊急小口資金などの特例

休職した場合の助成金の対象にならない人や、失業した人がいる世帯などを対象に、最大で月20万円を無利子で貸し付ける(据置期間1年)ほか、所得の減少が続く低所得の世帯は返済を免除するなどとした緊急の特例措置が実施されます。

プロフィール：朝霞市議会議員 現職3期 教育環境常任委員会委員長 福島県出身
防災士、朝霞市地域防災アドバイザー、第四級アマチュア無線技士

市民相談はお気軽に!
090-6545-3849

ホームページ



フェイスブック



ツイッター



ライン

